安全データシート

1 製品及び会社情報

製品名: クニロンSG

用途(種類): スケール除去用剤(酸性) 会社名: 株式会社 ナカタニ

住所: 〒113-0034 東京都文京区湯島3-9-3

担当部門:油剤部 油剤課電話番号:03-3833-2501FAX 番号:03-3833-2530

緊急連絡先: 油剤課 TELO3-3833-2501 受付日時: 月曜日~金曜日 9:00~17:00

整理番号: 2000200 作成·改訂年月日: 2013年4月2日

2 危険有害性の要約

この商品は、記載の法令に該当しますので、該当する法令の内容を確認し取扱ってください。

特有の危険有害性:

GHS分類

物理化学的危険性: 分類基準に該当しない

健康に対する有害性

急性毒性(経皮): 区分4 急性毒性(経口): 区分4 皮膚腐食/刺激性: 区分1B 眼に対する重篤な損傷/眼刺激性: 区分1 生殖毒性物質: 区分1A

環境に対する有害性

水生環境有害性: 区分3

GHSラベル要素 シンボル:





注意喚起語: 危険

危険有害性情報: 飲み込むと有害

重篤な皮膚の薬傷・目の損傷

吸入すると有害

生殖能または胎児への悪影響のおそれ

水生生物に有害

注意書き

【予防策】 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと

粉塵又はミストを吸入しないこと

取扱後は手をよく洗うこと

この製品を使用するときは、飲食や喫煙をしないこと 屋外または換気の良い場所でのみ使用すること

環境への放出を避けること

保護手袋/保護具/保護眼鏡/保護面を着用すること

【対応】 飲み込んだ場合: 口をすすぐ、無理に吐かせない。直ちに医師の処置を受ける

皮膚(または髪)に付着した場合: ただちに、汚染された衣類をすべて脱ぐこと

皮膚を流水/シャワーで洗うこと

目に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。 ただちに医師に連絡

すること。

汚染された衣類を再利用する場合には洗濯をすること

【保管】 容器を密閉して、夏季は涼しい場所、冬季は5℃以上の換気の良いところで

施錠して保管する

【廃棄】 内容物、容器を法、条例等に従って安全に処理する。または都道府県知事の

許可を受けた専門業者に委託して適切に処理する。

【使用上の注意】 貯蔵条件によって、成分の一部が析出、沈殿することがある。

その際は加温・溶解し、均一化して使用する。

3 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区別: 混合物

官報公示整理番号(化審法・安衛法): 企業秘密なので記載できない

成分: 有機酸、界面活性剤、金属腐食防止剤、水

4 応急措置

飲み込んだ場合: 口をすすぐ。無理に吐かせない。直ちに医師の処置を受ける。 皮膚に付着した場合: 汚染された衣類及び付着物を取り除く。皮膚を流水で洗う。

直ちに医師の処置を受ける。

目に入った場合: 水で注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンス、を着用していて容易に外せる場合は

外すこと。その後も洗浄を続けること。直ちに医師に連絡すること。

吸入した場合: 情報なし

5 火災時の措置

消火剤: 情報なし 使ってはならない消火剤: 情報なし

火災時の特有の危険有害性: 火災時には消火用水が排水溝ないし水路へ流出しないように防止すること

特有の消火方法: 火災の場合は、自給式呼吸装置を着用する

6 漏出時の措置

人体に対する注意事項、

保護具及び緊急時措置: 作業には、必ず防護具(手袋、眼鏡)を着用する。必要に応じ換気を確保する。

環境に対する注意事項: 環境への放出を避けること

封じ込め及び浄化の方法・機材: 以下を用いて中和する: 石灰 ソーダ灰 シャベルを使って適切な容器に入れ処分する

二次災害の防止策: 情報なし

7 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策: 保護具を着用する。作業室の換気や排気を十分に行う。

局所排気・全体換気: 情報なし 注意事項: 情報なし 安全取り扱い事項: 情報なし

保管

適切な保管条件: 容器を密閉して換気の良い場所で保管すること

安全な容器梱包材料: 情報なし

8 ばく露防止及び保護措置

設備対策: 取扱場所の近くに、洗眼及び身体洗浄のための設備を設置する。

適切な排気換気装置を使用する

管理濃度: 設定されていない

許容濃度

日本産業衛生学会: 設定されていない ACGIH: 設定されていない

保護具

呼吸器の保護具:情報なし手の保護具:ゴム保護手袋眼の保護具:安全ゴーグル

皮膚及び身体の保護具: ゴム製エプロン、ブーツ

適切な衛生対策: 休憩前や製品取扱直後には手を洗う

9 物理的及び化学的性質

物理的状態

形状: 液体 色: 微黄色 臭い: 僅かな特異臭 pH: 2.3(原液)

物理的状態が変化する特定の温度/温度範囲

沸点:情報なし融点(流動点):情報なし引火点:検出せず

燃焼または爆発特性

燃焼又は爆発限界: 上限:情報なし 下限:情報なし

蒸気圧: 情報なし 素気密度: 情報なし

比重(密度): 1. 14g/mL(25°C)

溶解度

水溶解性: 溶解 溶媒溶解性: 清報なし

自然発火温度:常温で空気と接触しても自然発火しない

分解温度:情報なし臭いの閾値:情報なし蒸発速度:情報なし燃焼性:引火しない粘度:情報なしその他データ:情報なし

10 安定性及び反応性

化学的安定性: 通常の使用では安定

危険有害反応可能性: 情報なし 避けるべき条件: 情報なし

混触危険物質: シアン化合物、酸化剤、硫化物 危険有害な分解生成物: シアン化合物(青酸)、窒素酸化物

その他: 情報なし

11 有害性情報

急性毒性(経口・経皮・吸入): 情報なし 皮膚腐食性及び皮膚刺激性: 情報なし 眼に対する重篤な損傷性/刺激性: 情報なし 呼吸器感作性又は皮膚感作性: 情報なし 生殖細胞変異原性: 情報なし 発がん性: 情報なし 生殖毒性: 情報なし 特定標的臓器毒性、単回ばく露: 情報なし 特定標的臓器毒性、反復ばく露: 情報なし

12 環境影響情報

生態毒性:情報なし残留性・分解性:情報なし生体蓄積性:情報なし土壌中の移動性:情報なしオゾン層有害性:情報なし

13 廃棄上の注意

廃棄の適用法令: 特別管理産業廃棄物

特定施設において生じたものであって、「特別管理一般廃棄物または特別管理産業廃棄物にかかる基準の検定方法 (平成4年厚生省告示第192号)」による検定の結果、「金属等を含む産業廃棄物にかかる判定基準を定める省令 (昭和48年総理府例第5号)」で定める判定基準を超える場合は、特別管理産業廃棄物の特定有害産業廃棄物に 該当する。

廃液が2.0<pH<7.0の場合は、産業廃棄物の廃酸に該当する。

処理を委託する場合は、所轄の地方自治体の許可を得た一般(または、特別管理)産業廃棄物業者との契約を結んだ上、処理を委託する。

残余廃棄物:

地方自治体の規制および「清掃に関する法律(廃掃法)」に従って、廃棄する。

汚染容器•包装:

空容器を廃棄処分する場合は、内容物を完全に除去し、廃棄物の処理及び清掃に関する法律(施行令第6条) に従って廃棄する。

未使用製品として処分する。空容器を再利用しない。

14 輸送上の注意

国際法規制: 航空輸送はIATA及び海上輸送はIMDGの規則に従う

国内法規制: 船舶安全法 航空法

輸送の特定の安全対策: 情報なし

15 適用法令

労働安全衛生法: 通知対象物質: ギ酸(132)

船舶安全法: 腐食性物質 航空法: 腐食性物質

廃掃法 特別管理産業廃棄物

16 その他の情報

安全データシートは、危険有害な化学製品について、安全な取扱いを確保するための参考情報として取扱う事業者に提供されるものです。

取扱う事業者は、これを参考として、自らの責任において、個々の取扱い等の実態に応じた適切な処置を講ずることが必要であることを理解した上で、活用されるようお願いします。